

# 万行寺寺報

## *Mangyōji Jihō*

発行  
浄土真宗本願寺派 万行寺  
住職 山崎信充  
〒385-0003  
長野県佐久市下平尾461-1  
電話 0267-67-2460

2025(令和7)年

佛曆2568年

12月号

(第171号)



実践運動 総合テーマ『そっとつながる ホップがつたわる～結ぶ絆から、広がるご縁へ～』

# 法住話職

かえ  
還ってこられ衆生を救う



正信念仏偈に学ぶ  
遊死園示神化現惱林衆生を救うことを爲す  
現代語訳  
さらに迷いの世界に還り、神通力をあらわして自在に衆生を救うことができる」と述べられた。

『淨土論』から、この句は五種の功德を成就する第五の門、「園林遊戯地門」によります。親鸞さまは「教行信証」に、

出の第五門とは、大慈悲の心をもつて、苦しみ惱むすべての衆生を観じて、救うためのさまざまな手段を現し、煩惱に満ちた迷いの世界に還ってきて、衆生を教え導く位に至ることである。このような

はたらきは、阿弥陀仏の本願力の回向によるのであります。これを出の第五門といふ。と『淨土論』を引かれていました。頑惱に満ちた迷いの世界を、煩惱が林のように茂る「煩惱林」、そして苦惱に満ちた生死の園「生死園」とたとえられました。

そして、五種の門について、これまでの四つの門は「門に入る」と自身の徳（自利）でしたが、ここでは「門を出る」と阿弥陀仏の本願力回向による利他のはたらきを示されています。

ここまで句を整理します。

そして、この句では、「淨土」に往生すると、「煩惱林」「生死園」といわれるこの娑婆に還つてこられ衆生を救うといふ利益になります。「煩惱の林に遊んで」と言われるようには、それこそ子どもが遊ぶように自由に飛び回る神通力を持つて、苦しみ悩む私たちを救つてくださると言われるのです。

# 仏教語彙事典

# あくじせんりはし 悪事千里を走る

## 戦争もリアルタイムに

ぼっぱつ ちくいち  
戦争が勃発すると、戦場の悲惨な場面を逐一  
茶の間のテレビに映し出すようになったはじめは、1991年の湾岸戦争でした。この戦争の特徴は、ハイテクの使用とテレビ戦争でした。

以来、2001年のアメリカ同時多発テロ事件のときには、まるで実況中継でしたし、その後の世界各地での戦争状況もマスメディアを通じて世界中に伝えられています。

まさに「悪事千里を走る」です。

この諺は、悪い行いはすぐ世間に知れ渡る、という意味ですが、戦争という悪事は地球上を駆けめぐりました。

『景德伝燈錄』に、「好事門を出でず、悪事千里を行く」とあるのが、この諺のもとです。

好いことはなかなか世に知られないが、悪いことはすぐに広まる。それが世相である。  
だからこそ、達磨大師は好いことを伝えるために、インドから遠く中国までやってきたのである、というのです。

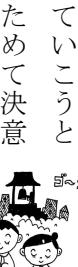
仏教は「不殺生戒」の立場から、「いのちを大切に」をスローガンにしています。

一日も早く、ほんとうの平和という好事が、千里といわず、地球上を駆けめぐつてほしいものです。



編集後記

今年も一年終わりです。住職法話「正信念仏偈に学ぶ」は、丸三年になりました。◆仏教に興味ありと答えた方が一割という時代だそうです。  
「確かに」と納得する割合ですが、仏さまの教えを伝えつなげていくことを忘れずに続けていこうと  
あらためて決意します。



## 年忌法要表

- |      |             |      |             |
|------|-------------|------|-------------|
| 1周忌  | 2024(令和 6)年 | 23回忌 | 2003(平成15)年 |
| 3回忌  | 2023(令和 5)年 | 25回忌 | 2001(平成13)年 |
| 7回忌  | 2019(令和 1)年 | 27回忌 | 1999(平成11)年 |
| 13回忌 | 2013(平成25)年 | 33回忌 | 1993(平成 5)年 |
| 17回忌 | 2009(平成21)年 | 50回忌 | 1976(昭和51)年 |